



東小学校便り

HARUKA

# 木 洩 れ 陽

令和6年7月16日 No.4

7月も半ばを過ぎました。今学期も残すところあと2週間です。先週は参観日もあり、暑い中来校して頂き、誠にありがとうございました。今後は1学期のまとめを行いたいと思います。

さて、今回は夏休み期間の作品応募についてふれてみたいと思います。例年ですと、各種ポスターや読書感想文、観察・実験記録、短歌や俳句等、様々なジャンルの作品応募があります。学校の方では、応募依頼のあったものの中から、ある程度数を絞って一覧表を配付しています。とても全ての作品応募を網羅することはできません。

しかし最近では、自分で作品応募要項を調べ、自分の意志で作品をつくり、それを応募する事例が増えてきました。これは素晴らしいことだと思います。与えられた情報に満足することなく、自分から情報を取得し活用しているからです。これからの社会を動かすのは、このような姿勢の人材ではないでしょうか。夏休み期間を生かして情報活用能力を高めて欲しいと思います。

## 【田植えを行いました！】

6月25日（火曜）、薄日の差す中、濱田さんのご指導で田植えを行いました。5年生の子ども達は歓声を上げながら、昔ながらの手作業で田植えを行いました。詳しい画像は学校ホームページに掲載しております。ここでは2枚だけ紹介します。濱田さん、ありがとうございました！



## 【様々な場面での子ども達の活躍】



職員玄関に飾られている花に水をあげる5年生



足ふきマットの汚れを落ととしている6年生



理科で作った乾電池で動く車を追いかける4年生